

第9回

公益社団法人 広島被害者支援センター 講演・シンポジウム

入場無料

定員

280名



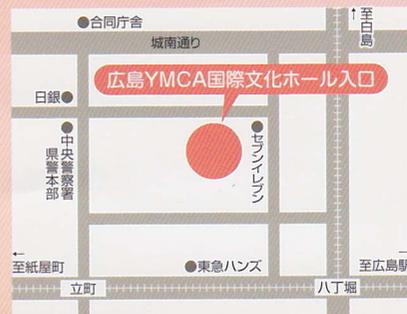
平成27年12月20日(日)

13:30~16:30 (13:00~受付)



広島YMCA「国際文化ホール」

広島市中区八丁堀7-11 ☎(082) 227-6816



1

基調講演 13:35~15:05

演題

「犯罪被害者等の心を支えるートラウマの理解とその治療ー」

犯罪被害者や家族遺族が抱えるこころの傷(トラウマ)の精神医学的な診断や治療(認知行動療法)の最前線についてわかりやすく解説していただき、被害者等のこころを支えるためのポイントを具体的に学びます。

講師

飛鳥井 望 氏 (公益社団法人被害者支援都民センター副理事長・医療法人社団青木病院副院長(東京都医学総合研究所前副所長)・認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワーク理事)

2

シンポジウム 15:15~16:25

テーマ

「支援者の惨事ストレスの予防とケアの現状と課題」

災害や事件事故など悲惨な事態をもたらす惨事ストレスは、被災者や被害者だけでなく彼らの支援者にも深刻な影響を及ぼします。広島で被災者や被害者の救援支援に従事する消防士、警察官、弁護士における惨事ストレスの予防とケアについて、飛鳥井先生と3人のシンポジストが語り合います。

シンポジスト

原田 修治 氏 (広島県警察本部警務部警察安全相談課課長 兼 被害者支援室長)

島 秀治 氏 (広島市消防局職員課 医務監)

戸田 慶吾 氏 (広島被害者支援センター理事・弁護士・修道大学法務研究科教授)

コメンター

飛鳥井 望 氏

司会

児玉 憲一 氏 (広島被害者支援センター副理事長・臨床心理士・比治山大学教授)

内野 悌司 氏 (広島被害者支援センター理事・臨床心理士・広島大学准教授)

主催



公益社団法人

広島県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
Victim Assistance Center of Hiroshima

広島被害者支援センター

後援

広島県、広島県警察、広島市、広島弁護士会、日本司法支援センター広島地方事務所、広島県被害者支援連絡協議会、広島司法書士会、広島県医師会、広島県歯科医師会、広島県臨床心理士会、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島

お問い合わせ・お申し込み

講演会傍聴ご希望の方は12月15日までに右記までお電話又はFAXにてお申し込みください。「整理券」を送ります。定員280名締切りとなります。

TEL 082-245-6667 (広島被害者支援センター) 講演会係

FAX 082-245-6668 受付時間/月~土10:00~17:00

被害者電話相談 ☎ 082-544-1110

相談日/毎週 月・水・木・土曜日、第1・第3日曜日 相談時間/10:00~16:00

相談は無料です。
相談の内容は決して漏れることはありません。
安心してご相談下さい。

※本リーフレットは広島県共同募金会の助成で作成しています。

